

公明党

松岡 信生 議員



市民の会

檜田 充 議員



無会派

森本 政直 議員



防犯

オレオレ詐欺や還付金詐欺等の対策を

議員 全国的に被害が増えるなか三田市でも、ここ数年被害額が増加。被害の大半は高齢者。昨年は10件で約5千万円と聞く。先進地では詐欺撃退機器貸与の取り組みや補助制度の支援も見られる。支援を検討すべきでは。

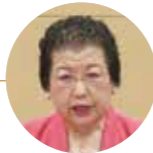
市 詐欺撃退機器の貸与や制度など有効な方法を検討

これまでから被害防止に向け、市広報やホームページ、あらゆる媒体や機会を通じて注意啓発に努めてきた。今回の提案は貴重な機会と受け止め、詐欺撃退機器の貸与や制度等含め有効な方法を検討して参りたい。(西田地域創生部長)

他の質問 ●東京五輪開催に向けた取り組みについて ●子どもや歩行者を守る安全対策について ●ニュータウンの再生に向けた取り組みについて

新政みらい

北本 節代 議員



市営墓地

市が整備しようとする合葬墓の今後は

議員 少子化や核家族化により、お墓の管理や継承が困難になるなどの近年の事情を考えると、合葬墓は時代の要請に応えるものと考え。具体的な規模と形態、供用開始時期を伺う。

市 合葬墓の整備に向けた検討を進めている

遺骨を3,000体程度納骨できる合葬室や、合葬室に移る前の数年間、個別に安置する一時保管室や、共通の墓石として参拝できるモニュメント、献花台、故人の名前を刻む銘板の設置を検討し、来年度に建設工事を行い、令和3年度中の供用開始予定。(龍見技監)

他の質問 ●県道三田西インター線の進捗状況について ●産業廃棄物の廃プラスチック受入れと災害廃棄物処理計画について

防災

避難所としての体育館の暑さ対策は

議員 避難所の多くを担う学校の体育館だが、暑さ対策は十分か。空調施設の設置は無理としても、スポットクーラー等の導入が必要と考えるが市の見解は。

市 災害時の暑さへの対策を進める

地震災害時には夏の厳しい暑さへの対策が必要と考える。スポットクーラー等の設置は、避難時だけでなく学校授業等でも有効であり計画的な配備を進めたいと考えているが、当面、災害時は資機材のレンタル等を行う事業者との災害時応援協定の更なる締結も含め対策を進める。(森市長)

他の質問 ●長坂・藍中学校再編案取り下げについて ●小中学校への配当予算減と保護者負担について

新政みらい

中田 哲 議員



子ども

こども基金の創設を

議員 まちづくりにおいて寄付文化を醸成することは重要だと考えるが、困難を抱える子どもたちを寄付で応援するための、子どもの居場所づくりや学習支援活動を行う団体の運営補助等を目的とした基金を創設してはどうか。

市 寄付文化の醸成は重要

現在、「ありがとう！三田っ子応援基金」を創設し、市外を含む多くの方からの寄附で次代を担う子どもの育成に役立っているが、これをベースに応援する気持ちを高める工夫をし、市民の応援の気持ちが届くよう取り組みたい。(高見子ども・未来部長)

他の質問 ●スポーツによるまちづくりについて ●地域医療連携推進法人について ●市内在住外国人労働者のケアについて ●地区計画について

農業

管理が行き届かないため池の廃止を

議員 ため池の維持管理は非常に大変で、利用のないため池は管理されなくなり、その結果、事故が発生する危険が大きくなる。補修には多額の費用がかかり農業者の負担は大きい。利用のないため池は廃止すべきでは。

市 廃止を推進し、未然に被害を防止したい

ため池の適正な維持管理は喫緊の課題であり、国庫補助金を活用しつつ、今後、使用していないため池の廃止を推進し、決壊による被害を未然に防ぎたい。(森市長)

他の質問 ●プラスチックごみの対応について

日本共産党三田市議団

國永 紀子 議員



学校再編

長坂中と藍中の再編白紙撤回問題

議員 長坂、藍中学校の統合は白紙撤回とのことだが、まちの発展にとって不可欠との判断なのか。また、地域は学校を残して欲しいと望んでいるのであり、今後小規模校として整備を行う必要があるのではないかと。

市 地域保護者のみなさんと白紙から協議していく

今回の取り下げは、小規模校として存続させることを決定したものではなく、両校の地域、保護者のみなさんと、学校のあり方の基本方針に基づき望ましい学校のあり方も含め、再度一から協議を始めるものである。(鹿嶽教育長)

他の質問 ●市内中小零細企業を市独自で応援することについて ●地域公共交通網形成計画について

公明党

大西 雅子 議員



教育

不登校児童生徒への対応と居場所づくり

議員 国は不登校児童生徒への支援の視点として「学校に登校するという結果のみを目標にするのではなく、社会的に自立することを目指す必要がある。」と定めている。不登校児童生徒の自立に向けた多様な居場所づくりが必要では。

市 孤立させない仕組みが大事である

現在、学校では個に応じた支援を行っているが、社会の中での多様な選択肢、多様な受け入れ場所は、今後、必要性が高まると考える。未来ある子どもたちの「生きる力」を育むことを主眼に、孤立させない方策を検討・実施していく。(森市長)

他の質問 ●がん検診について ●ワークライフバランスについて

令和元年 6月定例会の結果

DIGEST

全議員が賛成した議案(可決・承認・適任と認める)

予算	令和元年度三田市一般会計補正予算(第2号) など予算案件2件
条例	三田市附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例の制定について など条例案件8件
その他	専決処分事項の報告及びこれの承認を求めることについて(三田市市税条例の一部を改正する条例の制定) など報告案件3件 高規格救急自動車の取得について など事件決議4件 人権擁護委員候補者の推薦について 人事案件1件